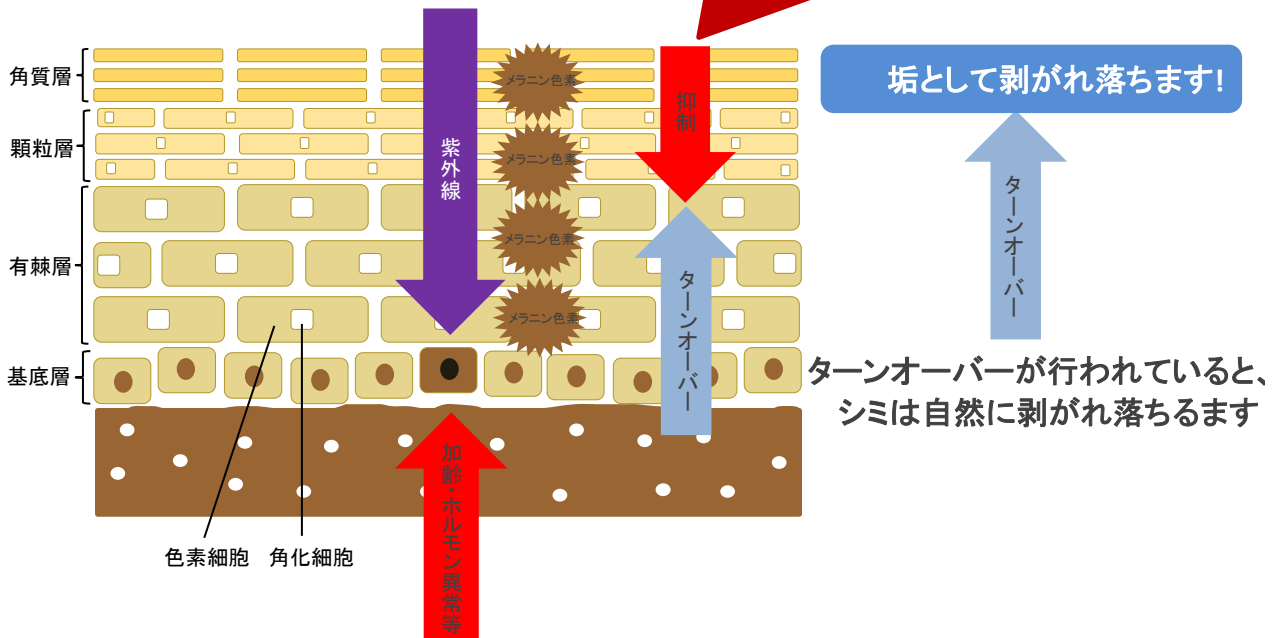


しみの原因

紫外線・加齢・ホルモンバランスの乱れ等、様々な原因でメラニン色素が肌に沈着するとシミになります。



日焼け・・・紫外線のせいでシミができやすい部分は、日光が当たりやすい頬骨の辺り、目の周辺、口の周辺、額やこめかみの髪の毛の生え際など。夏に海水浴をして、大量に紫外線を浴びると、肩にシミができたり、体全体にシミができてしまう人もいます。

ストレス・・・ストレスが貯まると肌に影響が出やすく、肌のターンオーバーも狂いがちになります。また、ホルモンのバランスが崩れたり、肝機能なども弱まって、シミができやすくなります。このような場合が、頬骨の辺りやおでこの中心にしみができやすいようです。

内臓のトラブル・・・肝臓、すい臓、腎臓など、内臓のどこかにトラブルがあると、シミができる場合があります。眉間や頬の外側にシミができたら、内臓にトラブルがあることを疑いましょう。

そして医師の診断を受けることをおすすめします。また、宿便が貯まっていると、鼻筋にシミができることがあります。

加齢・・・加齢と新陳代謝が衰え、肌のターンオーバーが遅れがちになります。ターンオーバーが遅れてくると、メラニン色素の生成に肌の再生が間に合わなくなり、シミが多く発生してしまいます。

女性ホルモン・・・女性ホルモンバランスがくずれ、働きが弱くなってくると、シミができやすくなります。主に眉の上周辺にシミができやすくなるようです。また、子宮系の異常、弱まりが原因で目の周辺にシミができることもあります。そして、女性ホルモンの1つである黄体ホルモンが多く分泌されると、シミができやすくなるのがわかっていますので、ピルなどホルモン剤を服用している人は要注意です。

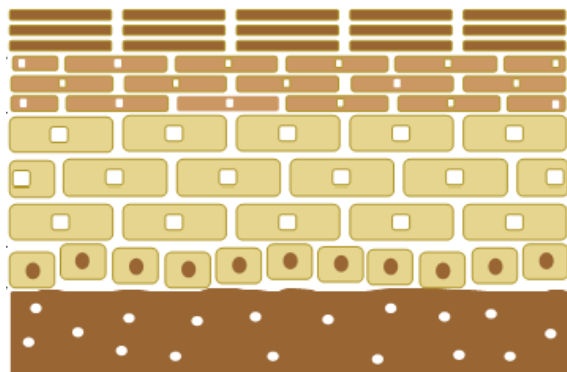
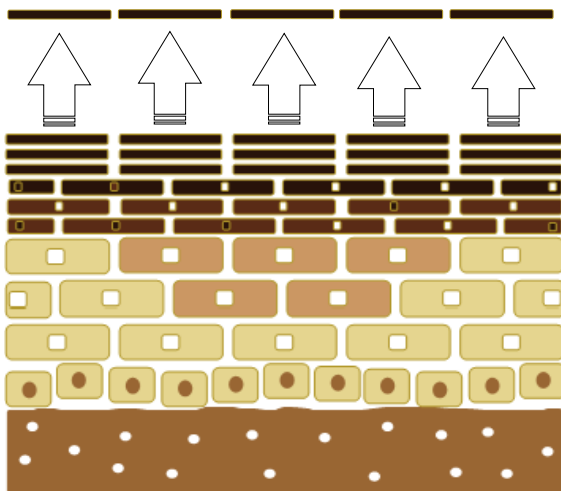
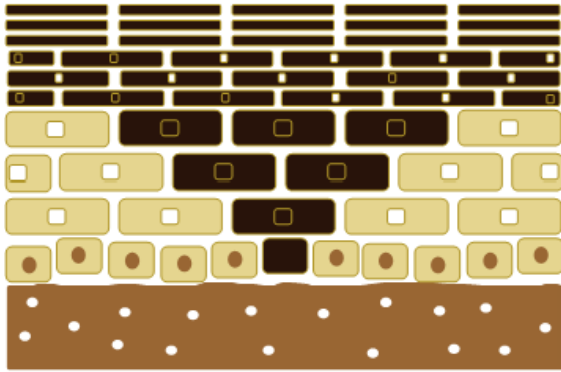
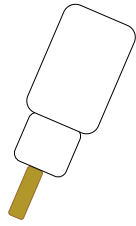
自律神経・・・何らかの原因で自律神経が乱れると、口の周辺にシミができやすくなります。鼻の下にシミができて、ひげのように見えてしまうことも。

過剰な刺激・・・ニキビをつぶしたり、ナイロンのタオルなどで強く擦ったりすると、肌が炎症を起こし、活性酸素が発生します。その刺激でメラノサイトが反応しメラニン色素が生成され、シミの原因になることがあります。

食べ物・・・レモン、ライム、などの柑橘系やパセリ、セロリ、イチジクなどにはソラーレンという物質が含まれていて、大量に食べてから日光に当たると、シミができやすくなります。

トリートメント

低周波を使用し「低刺激でメラニンを分解していきます」
ソフトな電気によりメラニン凝固をはかり、ターンオーバーを促進させていきます。
低周波で繰り返しアカ化を行うことで、肌に優しく徐々に効果が期待できます。



ペンシルをシミにおきます。
メラニンを凝固させ、ターンオーバーを促進していきます。
メラニンをアカ化します。



※ペンシルをあてた時のしみの状態

アカ化したメラニンは、4・5日～2週間前後で剥がれ落ちます。
※お客様のターンオーバーにより剥がれ落ちるまでの期間は異なります。

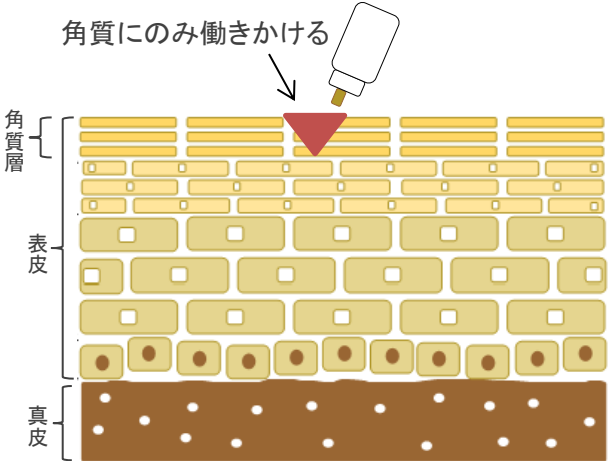
ターンオーバーに合わせて2週間～1ヶ月の間隔でトリートメントし、徐々にシミをうすくしていきます。

マイクロメラニドックスの安全性

低周波の電流で角質のみを刺激するので安全です!

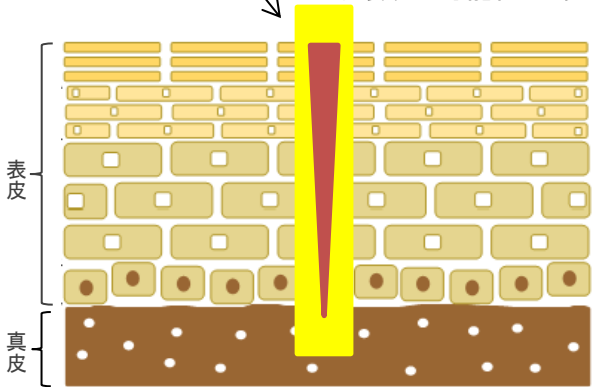
●マイクロメラニドックスは微弱電流で安全
低周波の交流電流47度でメラニンをアカ化

角質にのみ働きかける



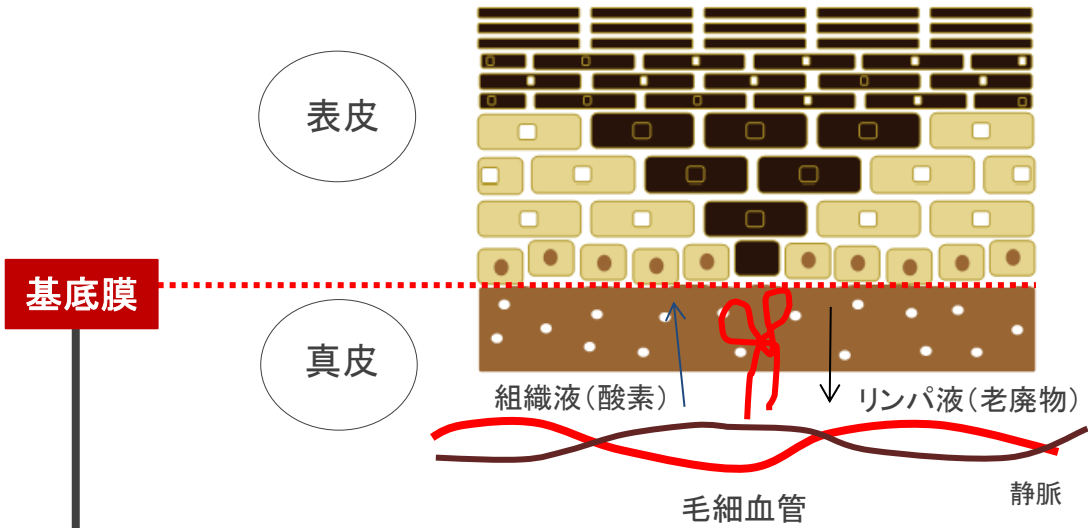
●高周波の場合(レーザー)
強い電流や光(500度~800度)で刺激

レーザー光線は色に反応するので深部まで破壊する可能性がある



マイクロメラニドックスは表皮のシミに働きかけます

真皮のしみは?



基底膜の一部が損傷し、そこからメラニンが真皮に落ちてしまうと、どんなスキンケアでも手の施しようのないシミとなってしまいます。

対策

リンパ液は真皮に落ちた老廃物も運びます

リンパの流れを活性化することが大切です!

